



## 2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 尚一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日 2021年6月8日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	14,928	7.8	220	29.3	386	30.0	304	66.5
2020年3月期	16,194	6.0	170	36.5	297	19.1	183	5.8

(注) 包括利益 2021年3月期 879百万円 (803.8%) 2020年3月期 97百万円 (51.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	19.67		3.0	2.0	1.5
2020年3月期	11.82		1.9	1.6	1.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 百万円 2020年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,107	10,608	55.1	684.57
2020年3月期	18,786	9,819	51.9	633.62

(参考) 自己資本 2021年3月期 10,534百万円 2020年3月期 9,755百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	485	749	92	2,152
2020年3月期	974	721	133	2,510

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		3.00		3.00	6.00	92	50.8	0.9
2021年3月期		3.00		4.00	7.00	108	35.6	1.1
2022年3月期(予想)		3.00		4.00	7.00		48.0	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,266	8.2	6		63	41.7	25	48.7	1.63
通期	15,719	5.3	247	12.1	362	6.3	226	25.8	14.59

## 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期	17,825,050 株	2020年3月期	17,825,050 株
2021年3月期	2,328,162 株	2020年3月期	2,328,162 株
2021年3月期	15,496,888 株	2020年3月期	15,497,196 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、世界的な新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて経済・社会活動が制限されたことで、景気は急速に後退しました。段階的な経済活動の再開や、各種政策の効果等により、景気は持ち直しの動きも見られましたが、より感染力の強い変異株の影響もあり、感染者数が再び増加するなど、収束時期が見通せない不安定な状況が続いております。

印刷業界におきましては、情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディアの需要減少、競争の激化、価格の低迷という構図が長期に継続していることに加え、新型コロナウイルス感染拡大による個人消費や企業活動の停滞などの影響は大きく、厳しい経営環境が続きました。

このような環境下にあつて当社グループは、2019年度からInnovation for 100th anniversaryサンメッセ新・中長期経営のアクションプランを達成すべく、2035年の100周年を迎えることを意識した“当社のありたい姿”を追求し、その中期的位置づけである2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」により、ペーパーレス化などの台頭をはじめとした外部環境の急激な変化に積極的な変革への対策を推進しております。当社の強みである「社内一貫生産による一社責任体制」を最大限活かし、コア事業である商業印刷における価値の基盤を堅持・伸長していくとともに、従来までの印刷に偏らぬ付加価値の高い提案や新しいビジネスの創造や展開、成長事業への戦略的重点投資を行い、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めてまいりました。

なお、当社グループはこれまでに、取引先や従業員等の安全を第一に、新型コロナウイルス感染防止を最優先に取組み、事業への影響を最小限に抑えるべく必要な対応を行ってまいりました。主に営業部門の従業員を対象として時差出勤や在宅勤務を導入するなどの対策も進め、加えて、感染症の拡大による受注減少等に伴う業務量の減少やこれを機とした業務内容の見直しを進めることにより、従業員の計画的な休業等も取り入れるとともに、営業戦略の見直しやコスト削減など、損失を最小限に抑制するべく取り組んでまいりました。

また、休業期間中の給与を休業手当として全額支給し雇用調整助成金を受給しております。なお、当該休業手当等の人件費を特別損失に「新型コロナウイルス感染症による損失」の科目にて計上し、雇用調整助成金については特別利益に「助成金収入」の科目にて計上しております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は149億28百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は2億20百万円（前年同期比29.3%増）、経常利益は3億86百万円（前年同期比30.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3億4百万円（前年同期比66.5%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次の通りであります。

## (印刷事業)

一般商業印刷物の売上高は、新型コロナウイルス感染拡大による個人消費や企業活動の停滞の影響を受け、比較的影響の少ない個人情報扱うダイレクトメールなどは増加しましたが、主力製品であるカタログや折込チラシなどの減少により102億94百万円（前年同期比10.1%減）となりました。また、包装印刷物の売上高はパッケージなどの増加により28億20百万円（前年同期比5.1%増）、出版印刷物の売上高は14億36百万円（前年同期比6.0%減）、合計売上高は145億51百万円（前年同期比7.1%減）となりました。なお、営業利益はコスト低減及び経費抑制に取り組んだ影響により1億79百万円（前年同期比39.9%増）となりました。

## (イベント事業)

新型コロナウイルス感染症の再拡大が強まる中、繁忙期となる年度末実施予定の事業も中止・延期になるなど最後まで厳しい受注状況が続き、売上高は3億88百万円（前年同期比30.0%減）と大きく減少しました。また、営業利益は徹底したコストの見直し等に努めた結果、37百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて40百万円減少し、74億64百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が3億39百万円増加しましたが、現金及び預金が3億61百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて3億60百万円増加し、116億42百万円となりました。これは、建物及び構築物が1億3百万円、繰延税金資産が2億56百万円それぞれ減少しましたが、投資有価証券が8億4百万円増加したこと等が主な要因であります。

## (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて2億70百万円減少し、51億30百万円とな

りました。これは、未払法人税等が1億24百万円減少したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて1億98百万円減少し、33億68百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が1億20百万円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて7億89万円増加し、106億8百万円となりました。これは、利益剰余金が2億11百万円、その他有価証券評価差額金が5億56百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、21億52百万円となり、前連結会計年度末より3億58百万円減少いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4億85百万円(前年同期は9億74百万円)となりました。収入の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益4億26百万円、減価償却費7億2百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、売上債権の増加額2億79百万円、役員退職慰労引当金の減少額1億20百万円、法人税等の支払額2億26百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7億49百万円(前年同期は7億21百万円)となりました。収入の主な要因といたしましては、投資有価証券の売却及び償還による収入1億56百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出7億75百万円、投資有価証券の取得による支出1億30百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、92百万円(前年同期は1億33百万円)となりました。収入の主な要因といたしましては、短期借入れによる収入2億80百万円、長期借入れによる収入90百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、短期借入金の返済による支出3億30百万円、配当金の支払額93百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期
自己資本比率(%)	54.5	55.6	52.5	51.9	55.1
時価ベースの自己資本比率(%)	40.9	41.1	33.9	29.4	31.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.0	2.2	2.0	1.9	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	81.9	84.2	95.1	94.4	49.5

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産  
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産  
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー  
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルスのワクチンの普及や各国財政支援等により、世界の景気は緩やかな回復傾向にありますが、新たな変異株の発生により、新型コロナウイルス感染の再拡大が起きるなど、先行きは引き続き非常に不透明感が強い状況にあります。

このような状況下、当社グループは、顧客、取引先及び従業員の安全を第一に、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大の影響には十分な注意を払いながら、生産・営業活動に努め、影響を最小限となるよう取り組んでまいります。

なお、引き続き2025年に向けた90周年スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」により、

外部環境の急激な変化に積極的な変革への対策を推進すべく、コア事業である商業印刷における価値の基盤を堅持・伸長していくとともに、従来までの印刷に偏らぬ付加価値の高い提案や新しいビジネスの創造を展開することにより、更なる事業成長と企業価値向上を実現できるよう努めてまいります。

また、当社はESG経営をグループ全社において推進させるため「サステナビリティ委員会」を設置いたしました。今後、当社にとって重要な社会的価値創出に向けた取り組みを加速化させるべく、サンメッセ・サステナビリティ目標（サンメッセの将来財務目標）を導入していく予定です。当社の強みを最大限発揮できる幅広い領域を視野において、地球環境並びに社会の持続的発展と、グループ全体の持続的成長を両立していくためのサステナビリティ経営をより一層推進させてまいります。

以上のことから、次期の業績の見通しといたしましては、売上高157億19百万円、営業利益2億47百万円、経常利益3億62百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億26百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,702,358	2,340,737
受取手形及び売掛金	3,325,435	3,664,919
電子記録債権	748,417	688,048
商品及び製品	76,623	90,943
仕掛品	443,755	458,085
原材料及び貯蔵品	116,955	96,785
その他	92,043	125,447
貸倒引当金	△388	-
流動資産合計	7,505,201	7,464,968
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,258,985	6,261,400
減価償却累計額	△4,291,532	△4,397,581
建物及び構築物(純額)	1,967,452	1,863,818
機械装置及び運搬具	12,307,440	12,597,646
減価償却累計額	△10,355,959	△10,648,180
機械装置及び運搬具(純額)	1,951,480	1,949,466
土地	3,283,192	3,283,192
建設仮勘定	-	4,675
その他	762,954	713,852
減価償却累計額	△590,698	△585,577
その他(純額)	172,255	128,275
有形固定資産合計	7,374,381	7,229,428
無形固定資産	108,565	86,791
投資その他の資産		
投資有価証券	2,909,039	3,713,456
繰延税金資産	685,450	429,251
その他	214,652	194,157
貸倒引当金	△10,600	△10,600
投資その他の資産合計	3,798,542	4,326,265
固定資産合計	11,281,489	11,642,484
資産合計	18,786,690	19,107,453

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,739,483	1,825,722
電子記録債務	280,157	247,879
短期借入金	1,680,000	1,630,000
1年内償還予定の社債	-	50,000
1年内返済予定の長期借入金	-	57,200
未払法人税等	156,945	32,754
賞与引当金	414,500	408,300
その他	1,130,194	878,790
流動負債合計	5,401,280	5,130,646
固定負債		
社債	150,000	100,000
長期借入金	50,000	77,400
役員退職慰労引当金	425,799	305,350
退職給付に係る負債	2,878,463	2,849,486
その他	61,933	35,857
固定負債合計	3,566,196	3,368,094
負債合計	8,967,476	8,498,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,699,076	7,910,949
自己株式	△1,162,491	△1,162,491
株主資本合計	8,822,233	9,034,107
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	912,086	1,468,961
為替換算調整勘定	4,961	2,050
退職給付に係る調整累計額	16,290	29,142
その他の包括利益累計額合計	933,338	1,500,155
非支配株主持分	63,641	74,448
純資産合計	9,819,214	10,608,711
負債純資産合計	18,786,690	19,107,453

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	16,194,033	14,928,567
売上原価	12,765,478	11,820,664
売上総利益	3,428,555	3,107,903
販売費及び一般管理費	3,257,966	2,887,351
営業利益	170,588	220,552
営業外収益		
受取利息	1,691	2,075
受取配当金	69,559	64,147
不動産賃貸料	65,136	64,557
保険解約返戻金	19,441	49,552
その他	8,356	16,736
営業外収益合計	164,185	197,069
営業外費用		
支払利息	10,029	9,805
不動産賃貸費用	19,254	18,811
その他	7,871	2,074
営業外費用合計	37,155	30,691
経常利益	297,618	386,929
特別利益		
固定資産売却益	11,767	398
投資有価証券売却益	42,187	37,248
投資有価証券償還益	-	2,790
助成金収入	-	85,672
特別利益合計	53,955	126,108
特別損失		
固定資産売却損	42,311	4,740
固定資産廃棄損	5,882	4,646
減損損失	1,513	-
投資有価証券評価損	133	-
会員権評価損	3,576	-
新型コロナウイルス感染症による損失	-	77,300
その他	920	-
特別損失合計	54,338	86,687
税金等調整前当期純利益	297,236	426,350
法人税、住民税及び事業税	201,896	93,314
法人税等調整額	△94,595	17,058
法人税等合計	107,300	110,372
当期純利益	189,936	315,978
非支配株主に帰属する当期純利益	6,820	11,123
親会社株主に帰属する当期純利益	183,115	304,854

## 連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	189,936	315,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240,531	556,874
為替換算調整勘定	6,950	△6,192
退職給付に係る調整額	140,953	12,852
その他の包括利益合計	△92,626	563,534
包括利益	97,309	879,512
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	86,804	871,671
非支配株主に係る包括利益	10,504	7,841

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	7,608,944	△1,162,304	8,732,290
当期変動額					
剰余金の配当			△92,984		△92,984
親会社株主に 帰属する当期純利益			183,115		183,115
自己株式の取得				△187	△187
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	90,131	△187	89,943
当期末残高	1,236,114	1,049,534	7,699,076	△1,162,491	8,822,233

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,152,618	1,694	△124,662	1,029,649	53,880	9,815,820
当期変動額						
剰余金の配当						△92,984
親会社株主に 帰属する当期純利益						183,115
自己株式の取得						△187
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△240,531	3,266	140,953	△96,310	9,760	△86,550
当期変動額合計	△240,531	3,266	140,953	△96,310	9,760	3,393
当期末残高	912,086	4,961	16,290	933,338	63,641	9,819,214

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	7,699,076	△1,162,491	8,822,233
当期変動額					
剰余金の配当			△92,981		△92,981
親会社株主に 帰属する当期純利益			304,854		304,854
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	211,873	-	211,873
当期末残高	1,236,114	1,049,534	7,910,949	△1,162,491	9,034,107

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	912,086	4,961	16,290	933,338	63,641	9,819,214
当期変動額						
剰余金の配当						△92,981
親会社株主に 帰属する当期純利益						304,854
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	556,874	△2,910	12,852	566,816	10,807	577,623
当期変動額合計	556,874	△2,910	12,852	566,816	10,807	789,497
当期末残高	1,468,961	2,050	29,142	1,500,155	74,448	10,608,711

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	297,236	426,350
減価償却費	689,013	702,696
減損損失	1,513	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,002	△388
受取利息及び受取配当金	△71,250	△66,222
支払利息	10,029	9,805
有形固定資産売却損益(△は益)	30,543	4,342
投資有価証券売却損益(△は益)	△42,187	△37,248
投資有価証券償還損益(△は益)	-	△2,790
投資有価証券評価損益(△は益)	133	-
会員権評価損	3,576	-
固定資産廃棄損	5,683	4,646
助成金収入	-	△85,672
新型コロナウイルス感染症による損失	-	77,300
売上債権の増減額(△は増加)	△337,323	△279,114
たな卸資産の増減額(△は増加)	△17,057	△8,480
仕入債務の増減額(△は減少)	137,922	53,961
預り金の増減額(△は減少)	△42,801	△297
賞与引当金の増減額(△は減少)	108,103	△6,200
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,201	△120,449
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	180,848	△10,637
未払金の増減額(△は減少)	16,122	30,478
未払消費税等の増減額(△は減少)	82,739	△50,970
その他	345	25,401
小計	1,061,389	666,513
利息及び配当金の受取額	71,156	65,962
利息の支払額	△10,323	△9,818
助成金の受取額	-	55,090
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	-	△65,244
法人税等の支払額	△150,086	△226,863
法人税等の還付額	2,536	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	974,672	485,640
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△31,727	△684
有形固定資産の取得による支出	△734,875	△775,280
有形固定資産の売却による収入	56,973	5,082
無形固定資産の取得による支出	△48,244	△10,239
投資有価証券の取得による支出	△79,313	△130,564
投資有価証券の売却及び償還による収入	104,729	156,701
その他	11,362	5,055
投資活動によるキャッシュ・フロー	△721,094	△749,929

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	980,000	280,000
短期借入金の返済による支出	△1,080,000	△330,000
長期借入れによる収入	50,000	90,000
長期借入金の返済による支出	△50,000	△5,400
社債の発行による収入	150,000	-
社債の償還による支出	△50,000	-
リース債務の返済による支出	△39,960	△32,778
自己株式の取得による支出	△187	-
配当金の支払額	△93,000	△93,139
非支配株主への配当金の支払額	△744	△701
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,892	△92,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,950	△2,524
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	126,636	△358,833
現金及び現金同等物の期首残高	2,384,311	2,510,947
現金及び現金同等物の期末残高	2,510,947	2,152,113

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

## セグメント情報

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、一般商業印刷物、包装印刷物、出版印刷物で構成される「印刷事業」と、イベントの企画、運営を行う「イベント事業」の2つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,638,391	555,642	16,194,033	—	16,194,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,842	168	18,010	△18,010	—
計	15,656,234	555,810	16,212,044	△18,010	16,194,033
セグメント利益	128,314	38,826	167,140	3,448	170,588
セグメント資産	18,448,207	340,424	18,788,631	△1,941	18,786,690
その他の項目					
減価償却費	675,059	3,312	678,371	649	679,021
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	767,751	4,708	772,460	—	772,460

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,448千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△1,941千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,540,083	388,484	14,928,567	—	14,928,567
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,883	339	12,223	△12,223	—
計	14,551,966	388,824	14,940,791	△12,223	14,928,567
セグメント利益	179,550	37,521	217,072	3,480	220,552
セグメント資産	18,687,434	422,467	19,109,901	△2,448	19,107,453
その他の項目					
減価償却費	690,873	1,647	692,520	617	693,138
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	547,617	950	548,567	—	548,567

(注) 1. 調整額は、以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額3,480千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,448千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	633.62円	684.57円
1株当たり当期純利益金額	11.82円	19.67円

(注) 1. 表示単位未満の端数は四捨五入しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	183,115	304,854
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	183,115	304,854
普通株式の期中平均株式数(株)	15,497,196	15,496,888

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。